

ジョリパット650シリーズ
ゆず肌仕上げ
施工の手引き

平成12年7月作成

アイカ工業株式会社

化成品開発第二部

< 使用材料 >

材 料	商 品 名	概 要	荷 姿	標準施工面積
シーラー (モルタル下地の場合)	ジヨリパットシーラー JS-410	塩化ゴム系 1液型溶剤透明シーラー	15kg石油缶	75~100㎡/缶
主 材	ジヨリパット650シリーズ 標準色 JP-650 JP-650T (...数字) 特注色 JP-650 (...英字、 ...数字)	アクリル共重合樹脂 水性仕上塗材	20kg [△] -缶	約11㎡/缶

< 主な施工道具 >

- ・ ジュラク・リシガン 口径 3 ~ 4 mm
(推奨ガン)
 明治機械 リシガン固定 MG-1D
 トヨタ製作所 ジュラクガン 口径6mm
- ・ コンプレッサー 3馬力以上 (1台使用の場合)

< 下地調整 >

下地は、モルタル金ゴテ押さえ(平滑)として下さい。

<ゆず肌仕上げ施工方法>

1.シーラー塗布

配 合	JS-410	15kg
塗布量	0.15~0.2kg/m ²	
施工方法	ローラー刷毛又はスプレーガン	

下地に最適なシーラーを選定して下さい。
3時間以上48時間以内

2.主材 下吹き

配 合	JP-650シリーズ	20kg
	清 水	2~3割
塗布量	1.1kg/m ²	
吹圧力	6~7kgf/cm ²	
施工道具	ジュラ・リソガン 口径 3~4mm	

夏期 4時間以上
冬期 12時間以上
完全に乾燥したことを確認後、次工程に移って
下さい。

3.主材 上吹き

配 合	JP-650シリーズ	20kg
	清 水	1~2割
塗布量	約0.7kg/m ²	
吹圧力	6~7kgf/cm ²	
施工道具	ジュラ・リソガン 口径 3~4mm	

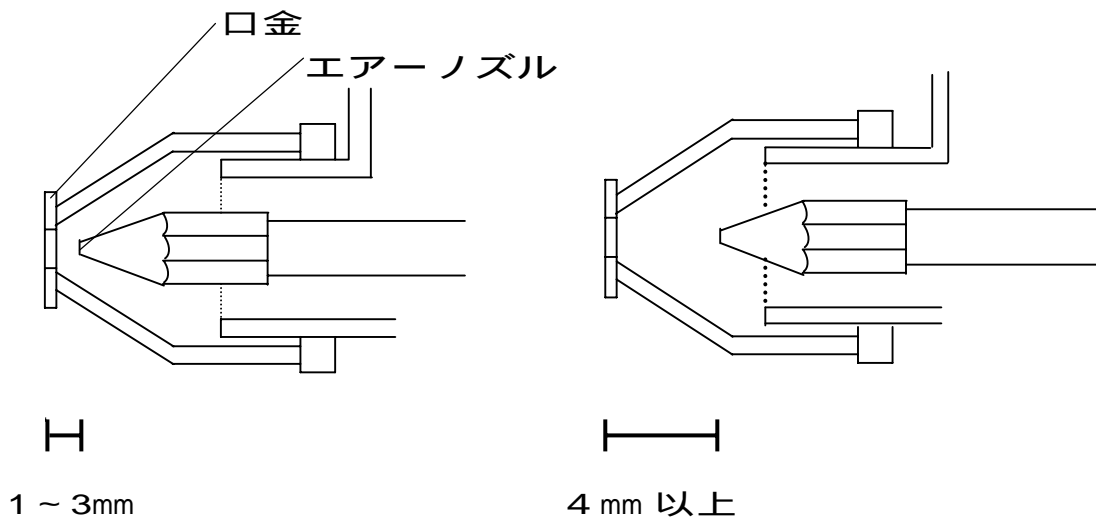
<ゆず肌仕上げの注意事項>

材料の出る量をおさえてチラシて吹く。

水を規定量以上入れない クレーターやむらが発生するため
ガンの口径を守る
吹き圧力を守る
塗布量を厳守する

ガンの種類及び調整

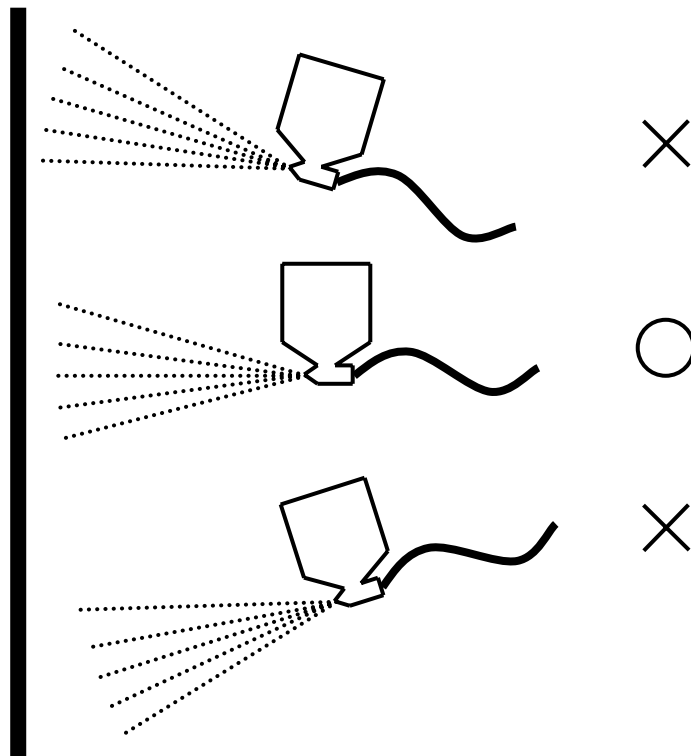
口径とエアーノズルの間隔を狭くする。



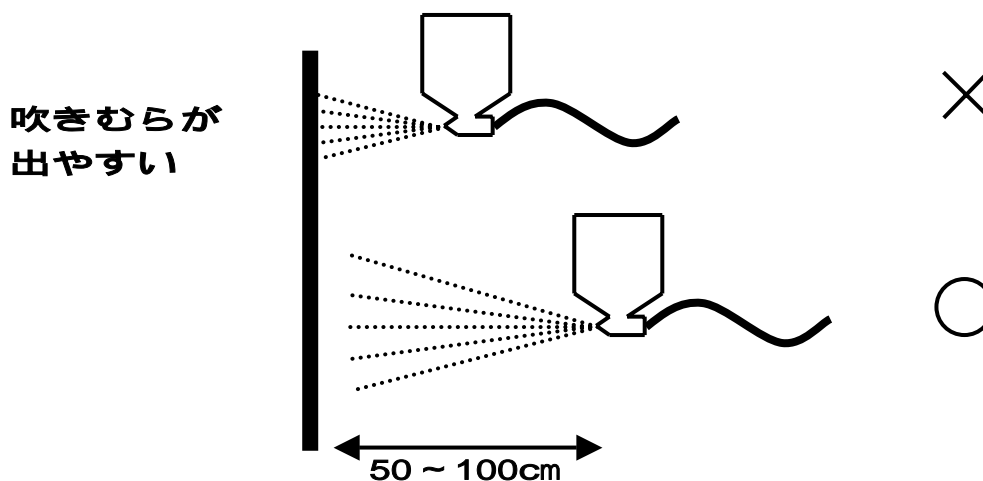
吹きむらが出ないように塗布量を均一にする。

<吹付け仕上げのポイント>

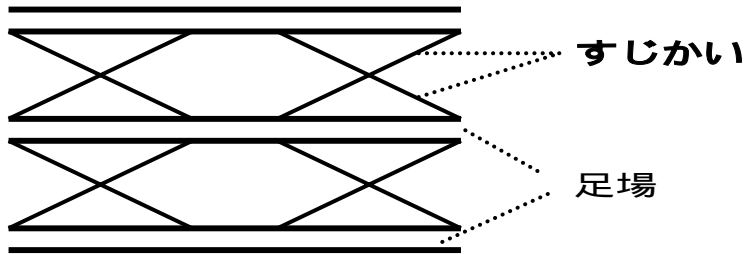
ガンを壁面にまっすぐ向ける。(斜め吹きを避ける)



ガンを壁面に近づけすぎない。



足場のすじかいがあると仕上がりが悪くなりますので
特に注意して下さい。



- ・斜め吹きする部分が多くなる。
- ・ガンと壁面との距離がとれない。

< 施工の注意事項 >

- ・ 施工前に必ずコンパネ等で試し吹きを行い、仕上がり、乾燥性を確認して下さい。
- ・ 乾燥が比較的速いため、塗り継ぎ時間に注意して下さい。
(特に外装の大面積を施工する場合は、作業人工や化粧目地による分割を検討して下さい。)

以 上